

解説

ブルッフ (Max Bruch 1838-1920) は最近に物故した世界第一流の作曲家である。一八三八年獨逸ケルンに生れ其師ヒッラー及びライネッケの二氏につきては主として作曲法と指揮法とを研究した。

其長き生涯の間獨逸の各地及び英國等に於て活躍したが其晩年は伯林王立音楽學校の作曲部長として新界の啓發に努力した。

其最も得意とする處のものは長大なる管絃樂附合唱曲 (カンタタ) の作出にあるので、本曲の如きは他の傑作「オデュッセウス」「フルマンネン、ツーク」等と共に特に彼の名聲を高からしめたものである。

スコットランドの城塞に於て強烈なる敵の包圍に陥り、力盡き萬策既に極まりたる英軍の主帥エドワード公は今や城を枕に最後の決戦を敢行せんとするにあたり、英軍の一小女エレンは必ず友軍の來り援ふべきことを信じて再三再四英軍の經學を戒め其自重を懇願する折しものれ、援軍カンベル勢の大部隊は崩雪の如くに押寄せ夾りて敵軍は潰滅し全軍戦勝の歡喜に天佑を讚稱する云ふのが其筋である。

曲は悲愴なる短調の短和絃にはじまり幾多の轉調と迂餘曲節を経たるの後壯麗なるホ長調の大合唱を以て終曲して居る。就中エレンが唱ふるスコットランドの民謡調『びびく物音軍歌の叫び……云々』の一節の如きは頗る佳調に富み、この旋律が再びエレンによつて繰返され更に全合唱によつて反覆追唱せらるるあたりは特に痛快である。

因に、原歌詞はかの有名なるエマヌエル、ガイベルの作詩である。

本書の刊行につきて

今迄我々の經驗して來た合唱曲殊に稍々大がかりな合唱曲の内特に永遠に忘れ難いもの一つはこの『美しきエレン』であります。そして是非その片影なりとも一般に知らせてやりたいと願はせてやりたい、せめて之がある『流浪の民』位の長さであり程度であつたならば自分は年來思ひ續けて來ました。しかしただ思ひ續ける丈では何んにもならないので今度は思切つて原作者に對しては甚だ僭越ではあります以上主旨と左記の要項とに基いて本書を編纂し、かれて一般音楽趣味普及向上の一助ともならしめばやと梓に上せたやうな次第であります。

本書の特色

- 一、長大なる原曲の内より其最も面白く且重要な部分を摘出して恰好の長さとして爲したること。
- 二、特に高等女學校用程度の女聲三部合唱曲と爲したること。
- 三、原曲伴奏の複雑困難なる部分は演奏容易なるが如くに編曲せられたること。
- 四、諸大家の意見を參照し特に嚴密なる校訂校閲を経たること。

SCHALL ELEN
MAY BRUCH

女聲獨唱及女聲三部合唱

美しきエレン

マックス・ブルッフ 原作
若狭 万次郎 編曲
犬童 球 溪作 歌

女聲獨唱及女聲三部合唱曲

美しきエレン SCHÖN ELLEN

Allegro moderato. (FAIR ELLEN)

Max Bruch 原作
Manjiro Wakasa 編曲

Piano introduction in G major, 2/4 time. The music features a steady accompaniment in the left hand and a more active melody in the right hand. Dynamics include *p* and *f*.

Alt. Solo (エドワード公)

か た な 折 れ 征 矢

First vocal solo and piano accompaniment. The piano part includes dynamics *cresc.* and *fp*.

も い ま は 盡 き ぬ な に か 秘 め ん た の

(オソカラズ)

Second vocal solo and piano accompaniment. The piano part includes dynamics *p*, *f*, *p*, *rit.*, and *pp*.

む か ち も あ す を 待 た ず 如 何 に か 爲 す べ き た

Third vocal solo and piano accompaniment. The piano part includes dynamics *p* and *f*.

(本曲ノ Tempo ハ終曲部ノ三拍子ヲ除ク外何レモ二拍子ノ奏法ニ從フモノトス)

cresc.

す け の つ は も --- の こ よ ひ 来 た ら ず ば ら

First system of piano accompaniment. Dynamics include *poco cresc.*, *sempre cresc.*, and *f*.

く 城 - つ ひ に 避 け が た し か く

Second system of piano accompaniment. Dynamics include *pp*.

- ご は 如 何 に

Third system of piano accompaniment. Dynamics include *f*.

Sopr. I. II.

あ な あ は れ つ は も の こ と こ と か
(ソラ聞キテ)

Alt.

Vocal parts for Soprano I & II and Alto. Dynamics include *ten.* and *p*.

をりしもそこにただ
しらうなだる
をりし

ten. ten. ten. dolce
すむはなな
もをとめエレン

すかほばせつきなすそのまの
はななすかほばせつきなすそのまのには

cresc. e stringendo.
かにたちあがりていともこゑたからかに

stringendo - - - - - cresc.

Recit
molto agitato. (次第=迫リテ)
Sopr. Solo (エレン)
ヤヨ聞けやつはものあれあのひびき

Allegro (alla Marcia)
(以下早ク、二拍子ノ行進曲風=)
ten. ten. ten. ten.
pp (tremolo) pp

Recit. cresc. a tempo
ンベルせいーのぐん歌のひびき

pp (tremolo) p
(スコットランド軍歌の調へを模す)

たすけのぐんせいアアー間ぢ

(以下特=行進曲風=)

molto espress.

かに来た れり ひびくもの おと ぐん歌

の - さげび - われ等 のすくひ 来た る

cresc.

- - ひびくものね ぐん鼓の - ひびき - カン

〜 - ルせい 来-た る -

pp

Tempo. I.
Allegro moderato.
Alt. Solo (エドワード公)

を とめよなれ はなににまよふ

cresc.

見ゆる かぎり は 枯れしをぐさ-の 茂

cresc. legato.

decresc. *cresc.* *f* *decresc.* *cresc.*

げる野邊ぞ - はたか非ら - す枯れし尾は - な 待つ

cresc. *f* *cresc.*

decresc. *cresc.*

ともなに - の 甲斐かあらん - こよひと - も - にし

cresc. *f*

Allegro 再び以前ノ軍歌調ニ

Sopr. Solo (エレン)

ろをまく ら 聞け

f (早く)

やものねぐん歌のニさけびとよむとき

mp (次第ニのりて 特ニ行進風ニ)

cresc.

のこゑ ー ー なびくはたかけぐん鼓

cresc.

のひびき ー カンペルゼい ー ー 來たる

ひびくものおとぐん歌のニさけびとよむとき

cresc.

のこゑ ー ー なびくはたかけぐん鼓

ff

カンペルゼい

のひびき ー 見よや すぐひ 來たる

カンペルゼい 來たる

ff

Con fuoco. poco stringendo. (スコシのりて)
Sopr. Solo (エレン)

尾はなと 靡ひくは - たの - はや



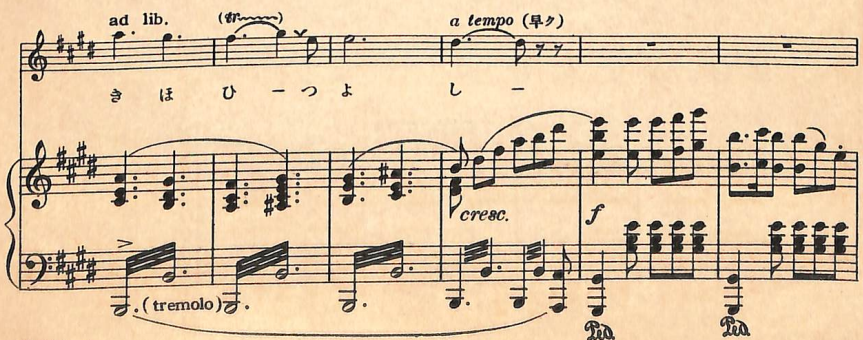
しうんかと 寄する カンペル勢



衝きて すすむ やりの 穂さき - い



ad lib. (お〜) a tempo (早ク)
きほひ - つよ し -



て - きの - 軍勢 -



な - だれを打ちて - 逃げ



行くあとに エレンう たふ - -



行くあとに エレンう たふ - -



行くあとに エレンう たふ - -



Andante con moto.
Sopr. Solo (エレン)

かみのめぐみたたへんすく
(アマリ=おそからず)

ひのみかみたたへん
Alt. Solo (エドワーズ)

れしわれ等の祖こく
と一はにと

はにゃーすー
みかみのめぐみ

(tremolo)
(以下 顫音)

たたへんすくひのみかみたたへん

んうれしわれ等の祖こく

はにとはにゃーすーし

Allegro molto.

Allegro molto.

石倉小三郎譯歌
シューベルト歌曲選集 各冊一〇〇

- 第一 菩提樹、春の思ひ、琴ひく老翁、セレナード
我が家、野いばら、さすらひ人、海邊に立ち
て、分身、傳書鳩、
- 第二 何處へ、止まれ、小川に謝す、誰にか問はん
君よさらば、さびしき、強き心、絲車による
グレーチヘン、鱒、若き聖尼、
- 第三 旅に、涙の雨、琴は空しく、緑の紐で、獵夫、
嫉妬と誇、好きな色、嫌いな色、花は枯れて、
紛挽きこ小川、

流 廉太郎遺作曲

日本風の主題による 二つのピアノ獨奏曲 〇七〇

エルンスト・ブツチエル作曲

ピアノ 荒城の月變奏曲 〇七〇

若狭萬次郎編

最新 中等 唱歌 曲集 一〇三〇

最新 同聲 合唱 曲集 一〇五〇

美しきエレン

「スコットランドの城塞」

大 童 球 深 共譯
若 狭 萬 次 郎

エドワード公(アルト・ソロ)

刀折れ征矢も今は盡きぬ。

如何にか爲すべき、

救援の軍兵 今宵し來らずば、

落城遂に避け難し。 覺悟は如何に。

(合唱)

あな あはれ、兵士 盡と頭うなだる。

折しもそこに佇む乙女エレン、

花如す顔ばせ、月如す其眉、

俄に立ち上りて、いとも聲高らかに。

エレン(ソプラノ・ソロ)

やよ 聞けや 兵士!! あれあのひびき、

カンベル勢の軍歌のひびき、救援の軍勢!!

ひびく物音 軍歌のさけび、我等の援軍來る!!

ひびく物の音軍鼓のひびき、カンベル勢來る!!

共益水一カル樂譜

513	鍛冶屋さんの唄	(軍樂三部合唱曲)	グエグイ 原作	.10
514	天 地 開 闢	(軍樂三部合唱曲)	ハイドゥン 原作	.20
515	乙 女 の ま げ	(軍樂三部合唱曲)	メンデルゾーン 原作	.20
516	乙 女 の ま げ	(軍樂三部合唱曲)	本 居 長 世 作	.10
517	乙 女 の ま げ	(軍樂三部合唱曲)	モフアール 原作	.20
518	祝 歌	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.20
519	幼 童 歌	(女聲三部合唱曲)	ググネル 原作	.10
520	た そ が	(女聲三部合唱曲)	アブト 原作	.10
521	春 歌	(女聲三部合唱曲)	澤 田 柳 吉 作	.10
522	科 木	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.10
524	望 郷 歌	(軍樂三部合唱曲)	トーマス 原作	.10
525	森 の 合 唱	(合唱及合奏曲)	メンデルゾーン 原作	.20
526	歌 劇 アルセステ	(合唱及合奏曲)	ググネル 原作	.20
527	眼 鏡 歌	(合唱及合奏曲)	ググネル 原作	.20
528	フーリー(天女)の合唱	(女聲三部合唱)	ググネル 原作	.20
529	春 歌	(軍樂三部合唱曲)	ハイドゥン 原作	.20
530	美しきエレン	(女聲三部合唱曲)	ググネル 原作	.20
531	我等に勇士を興へよ	(軍樂四部合唱曲)	ググネル 原作	.20
532	我等は戰場に赴かん	(軍樂四部合唱曲)	ググネル 原作	.20
533	見よ!! 勇士は歸る	(女聲三部合唱曲)	ググネル 原作	.20
551	清 涼 歌	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.10
552	秋 歌	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.10
553	夜 歌	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.10
554	頭 の 別 離	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.10
555	別 離 歌	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.10
801	春 歌	(軍樂三部合唱曲)	ググネル 原作	.50
802	歌 迎 歌	(混聲合唱曲)	ググネル 原作	.50

(定價金貳拾錢)

昭和三年八月一日印刷
昭和三年八月四日發行

編 者 若 狭 萬 次 郎
發 行 所 東京市芝區松本町四十四番地
白 井 保 男

發 行 所 東京市芝區松本町四十四番地
會 社 共 益 商 社 書 店
振 替 東 京 一 五 八 〇 番
電 話 三 田 四 〇 五 六 〇 四 〇 五 七

エドワード公(アルト・ソロ)

乙女よ!! 汝れは何に迷ふ。

見ゆる限りは、枯れし小草の茂る野邊ぞ、

旗か、非ず 枯れし尾花。

待つとも何の甲斐かあらん、今宵共に城を枕。

エレン(ソプラノ・ソロ)

聞けや物の音 軍歌のさけび、こよむ唄のこゑ。

靡く旗影 軍鼓のひびき、カンベル勢來る。

靡く旗影 軍鼓のひびき、カンベル勢來る。

エレン(ソプラノ・ソロ)

尾花と靡く旗の林、雲霞と寄するカンベル勢。

衝きて進む鎧の穂先、いきほひつよし。

(合唱)

敵の軍勢、崩雲を打ちて、逃げ行く後にエレン歌ふ。

エレン(ソプラノ・ソロ)

御神の恵み讃へん、救ひの御神讃へん。

うれし我等の祖國、永久に永久に安し。

(合唱)

御神の恵み讃へん、救ひの御神讃へん。

うれし我等の祖國、永久に永久に安し。

(終)